

# 「地政学リスク変化対応」専門委員会

## 地技術(Geo-technology)地経学(Geo-economics)的調査研究

近年、米中関係の変化や新たなパンデミックの発生等により、地政学上のリスクが変化してきています。産業界にとっても、サプライチェーンの構築維持やマーケティングのみならず、研究開発活動や種々の人的な交流にまでその影響が及びつつあります。

そこで、この種の新たな地政学上のリスクとして世界的な趨勢を学び、これにいかに対応していくか討議するために、下記のとおり専門委員会を設けることになりましたのでご案内致します。

### 記

#### 1. 活動目的:

地政学上のリスクに関する国内外の最新動向を調査研究し、主要国政府の動向を分析し、それらがわが国に対してどのような影響を及ぼしているか、今後考えられる方向について討議・検討を行う。

特に、①米国や中国内の政策の動向ならびにわが国政府の動向、②過去実行された具体的な政策の収集や分析、③わが国、特に産業界への影響、④リスク対策について考慮すべき点、⑤その他関連する問題を中心に実施する。

なお、討議・検討内容や成果のうち提言すべき事項が明らかとなった場合においては、技術経営会議 政策委員会と連携し、JATES提言として取りまとめていくことを検討する。

#### 2. 活動期間: 2021年3月～2022年9月

#### 3. 委員会の構成:

委員長 池澤 克哉 氏 横河電機(株)IAプロダクト&サービス事業本部 副本部長  
アドバイザー 金子 将史 氏 (株)PHP研究所 執行役員 / 政策シンクタンクPHP総研代表・研究主幹  
幹事 太田 健一郎 氏 (一社)科学技術と経済の会 常務理事

#### 4. 活動計画案:

当該分野の第一人者による講演とメンバーによる議論を適宜開催し、報告書を取りまとめる。

第1回は2031年3月2日に参議院議員 藤末健三氏を招聘し「米中パーシャルディスエンゲージメント(部分的分離)への対応」についての解説と議論を行った。第2回は以下の計画である。

第2回 2021年4月1日(木)

【内容】 現代戦争及びインテリジェンスの実相、国防技術への民間技術のスピノン、米中デカップリングの本質、日本の抱える課題について

【講師】 兼原 信克 氏 (同志社大学法学部 教授 国際政治学、安全保障論、外交史)

#### 4. メンバー:

当該分野に関心を持ち、積極的な参加を頂ける会員企業等

メンバーについては、具体的な活動計画に適した委員に参加を要請する

#### 5. 参加費:

技術経営会議会員企業: 無料

但し、技術経営会議会員以外の企業でも、委員長が認めた場合は、参加費20万円(通期)で参加できます。

お問い合わせ先

一般社団法人 科学技術と経済の会 技術経営会議 (事務局) 鈴木・竹内・森田

TEL: 03-3263-5501 E-mail: [gikeikai@jates.or.jp](mailto:gikeikai@jates.or.jp) URL: <http://www.jates.or.jp>